

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2023年3月29日

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス きっずていく

対象人数(保護者)32人 回答者数 18人 回収 56.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	2		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17		1	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	9	2	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17		1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	7	3	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	2	1	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17		1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	3		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	1		HUGにログインする時に毎回受給者番号とパスワードを入力しなければならないので、入力しなくても見れるようにしてほしい。

～放課後等デイサービス きっずていく～  
**事業者向け** 放課後等デイサービス自己評価表集計結果

実施時期 令和5年1月31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定に基づいた適切なスペースと集団活動ができる十分な広さを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			規定に基づいた職員数と資格者を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関入口やトイレ等バリアフリー化となっています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内会議で目標設定と振り返りを行い、職員全員に伝達しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等と把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表を活用し、意見や要望を業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			法人の内部監査、事業所外の職員に評価してもらい業務改善を行っています。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修・法人研修・事業所内勉強会に積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に児童や保護者にアセスメントを行い、会議を開催し個別支援計画を立案しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所で作成したアセスメントツールを活用しています。定期的に見直しを行い標準化を図っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所内会議や日々のミーティングにおいて職員全員で活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別活動・集団活動を適宜取り入れ活動プログラムに変化を持たせています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日・休日・長期休暇時それぞれに沿った活動を設定し支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			発達特性や年齢に応じた個別活動・集団活動を組み合わせた計画作成に努めています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時や活動前にミーティングを行い職員間で確認しています。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員全員で振り返りを行い気づいた点を共有しています。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録・個人記録の作成を徹底し、職員全員で支援の検証と改善を行っています。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの有無を会議で判断しています。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインに基づいた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			学校教諭、保健師等同席の下、児童発達支援管理責任者及び、支援担当者が相談支援事業所が開催する支援会議に参加しています。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校送迎時や電話連絡等で担当教諭と随時情報共有を図っています。 下校時間の変更があった場合は学校から連絡をいただき随時対応しています。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアを必要とする児童がいませんが、受け入れの際には体制を整えていきます。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保育所や幼稚園に訪問し情報共有を行っています。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			障害福祉サービス事業所と関係者会議を開催し、支援内容等の情報提供を行っています。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			子育て支援センターと連携し、事業所内勉強会の講師として招き、助言をいただいています。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域の公園や所外活動にて障害のない児童と交流する機会を持ちましたが、多くはありません。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			今年度は協議会への参加の機会がありませんでしたが、協議会が開催された時は積極的に参加します。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やHUGシステムなどで活動や行事での様子を伝えています。 必要に応じて面談を行い、課題について共通理解を図っています。

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者会や面談時に発達や年齢に伴う有効な対応方法を提案しています。 定期的に保護者座談会を開催し、悩みや相談に応じた助言等を行っています。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や面談時に説明を行っています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談に随時対応し、助言等を行っています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			現在保護者会の活動は行っていませんが、親子行事や保護者会を通じて保護者同士の関わりが広がるような場を設けていけるよう努めていきます。
	③3	子どもや保護者からの苦情に対して、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所内に苦情解決窓口を設けています。 マニュアルに基づいて迅速に対応し、スタッフ間で共有し改善に努めています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に通信を発行しています。随時HUGシステムにも配信し様々な情報を公開しています。
	③5	個人情報に十分に注意しているか	○			個人情報の規約を厳守し厳重に管理しています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			HUGシステムの記録に写真を掲載する等の工夫を取り入れ、分かりやすい情報伝達のための工夫を行っています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の方と一緒に野菜作りや収穫を行っています。地域交流を活発に行い地域に開かれた事業運営に努めていきます。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを策定し定期的に職員全員で読み合わせを行っています。 保護者への周知を随時進めていきます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年4回の避難訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待セルフチェックや研修会の参加を必須とし、職員全員の意識向上を図っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			法人の委員会や事業所内で協議決定しています。 契約時に、保護者に説明を行った上で同意書にサインをいただき、個別支援計画にも記載しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者を通じアレルギーの有無を確認し対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月ヒヤリハットミーティングを開催しています。事例検証を行い対策を協議しています。